

Hip Joint news

(公財) 日本股関節研究振興財団会報

U R L <https://www.kokansetu.or.jp>

E-mail info@kokansetu.or.jp

YouTube <https://www.youtube.com/user/hipf6202>

第15号 令和4年 冬・春号

発行 公益財団法人

日本股関節研究振興財団

〒154-0011

東京都世田谷区上馬 1-13-11

電話 03-3421-6552

FAX 03-3421-6716

迎春2022

公益財団法人 日本股関節研究振興財団

専務理事

泉田 良一



昨年引き続きコロナ禍の真つただ中での新年である。諸手を挙げておめでとうと言えないのが残念であるが、今年も五黄の寅年と言われ干支と九星術の組み合わせで最も運氣が強い年だそう。是非それにあやかっって良い年にしたいものである。

さて少し振り返って昨年までのコロナ禍をみると、被害の大きな欧米では、軒並みコロナ罹患者数が人口の10〜15%で他界された方も100人に1人から2人である。一方、本邦では罹患者数は人口の1.4%と約十分の一、他界された方も1万人に1人ぐらいと桁違いの少なさである。さらに言えば2020年の年間死亡者総数はコロナ禍にも関わらず2万人減少してい

るし、2022年の死亡者数の予測も想定範囲内とのことである。なんとコロナが流行つても死亡者数は増えていないのだ。巷間「ファクターX」とか言われているが、日本のみならず東南アジア諸国でコロナの被害が軽微で推移していることは事実として考えられることは確かであろう。

しかし財団が目標としている「股関節機能改善あるいはロコモ予防による健康寿命延伸」という面から考えると違った側面も見えてくる。

外来で患者さんの話を聞いてみても、高齢の方々が三密の回避とかステイホームとかの掛け声によって他者との接触を避けるあまりに、それまで続けていたウォーキングや水泳、ゲートボールやジム通いを止

めてしまったたり、あるいは施設が休業してしまっているために、大切な身体を動かす習慣が維持されなくなってしまうという。確かにパンデミックということを考えると家に閉じこもって、他者との接触を減らすことが大切であることは理解できる。しかしその為にコロナでない理由で健康を損なってしまうのは本末転倒であろう。

最近はおミクロン株流行の兆しから第6波の襲来を危惧する声も高い。しかし有史以来理由が分からないまでも収まらなかったパンデミックは無い。あのペストでさえも。

できる範囲で良いので「健康寿命延伸」のために身体を動かす方策を立てていただいで、「コロナ後」の世界で元気な皆様にお会いできますことを楽しみにしております。





股関節 Q&A



これまで市民フォーラム等でお問合せいただいた質疑応答を掲載します。

Question.1

変形性股関節症の予防にはどのような方法が、ありますか？

Answer

変形性股関節症の予防で最も大切なことは、自分の関節の状況を良く理解し、日常生活ではそれなりに用心していただくことです。そのためには、「杖・減量（肥満）・運動」の3点が大切であると言われます。なお、「運動」に関しては、当財団公式WEBサイトに詳細を掲載しております。下記URLまたは、QRコードからご覧ください。

https://www.kokansetu.or.jp/personal/hipjoint_06_3.html

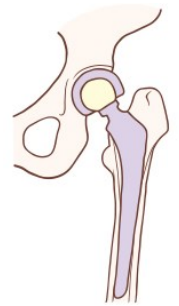


Question.2

人工股関節の耐用年数はどのくらいありますか？

Answer

手術した時の年齢や体重、手術後の運動量さらには手術後の全身的合併症（関節リウマチでステロイド剤を服用していたり人工血液透析を受けているほか）などによって耐用年数は異なりますが、一般的には15年～20年と考えられています。



Question.3

人工股関節の人は、継続的なリハビリテーションが必要なのでしょうか？

Answer

人工股関節の手術を受けることにより関節の可動域は改善されますが、関節周囲の靭帯や筋肉が硬くなっていたり（拘縮）、筋力が低下していたりするとその効果を十分に発揮できません。術後に継続的なリハビリテーションを行うことで、これをある程度改善することができます。ただし、専門の医師の指導のもとに行い、骨粗鬆症の定期的な検査が必須です。



Question.4

人工股関節手術後にスポーツはできますか？

Answer

股関節の状況を担当の医師にまず相談してください。スポーツの種類や年齢によりますが、股関節に負担のかからないスポーツや競技スポーツ以外は問題ありません。

※詳細は、当財団監修の「人工股関節の手術を受けた人が読みたい本」のp44～47をご覧ください。

第31回股関節研究セミナー・ウェビナー

去る令和3年10月28日(木)第31回股関節研究セミナーは、新型コロナウイルス感染防止を鑑み新たな試みとして、ZOOMを用いたウェビナー形式で開催いたしました。ウェビナーならではの研究発表・質疑応答並びに交付式(令和3年度股関節研究助成金及び国内研修助成)は新たな経験であり、大変興味深いものとなりました。

ご興味のある方はYouTubeで内容が限定公開されておりますので、右記のQRコードよりご覧ください。



令和3年度股関節研究助成金交付者

「関節運動による、滑膜を介した関節恒常性維持機構の解明」

東京大学 石倉 久年 先生

「人工股関節全置換術の長期耐性を可能とする

補助療法開発のための分子生物学的研究」

北海道大学 清水 智弘 先生

「新たな骨格筋電気刺激法が人工股関節置換術後

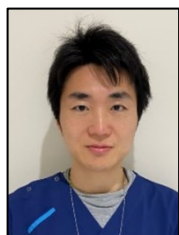
の長期にわたる下肢機能の改善に有用か」

清心会藤沢病院 石井 紀夫 先生、共同研究者:中京大学 渡邊 航平 先生

「人工股関節置換術後の歩行解析とAIを用いた

新たなテーラーメイドリハビリテーション医療の創出」

名古屋市立大学 宇佐美 琢也 先生



東京大学

石倉 久年 先生



北海道大学

清水 智弘 先生



中京大学

渡邊 航平 先生



名古屋市立大学

宇佐美 琢也 先生

令和3年度股関節国内研修助成交付者



神戸大学医学部附属病院

黒田 雄一 先生



福山市民病院

河村 涌志 先生



防衛医大学校

小林 紘樹先生



神奈川リハビリテーション病院

佐藤 龍一 先生

HJFJ 人工関節ステッカー

人工膝関節の手術を受けた患者様からのご要望が寄せられたため、人工股関節のイラストに人工膝関節を加えて、日本語・英語・スペイン語・中国語の表記を追加し、「HJFJ 人工関節ステッカー」としてリニューアルしました。

※サイズ 7.1cm×4.4 cm

☆入手方法

お電話、または URL・QR コードより当財団 WEB サイトからお申込みください。

電話番号 03-3421-6552

URL <https://www.kokansetu.or.jp/personal/hjfsticker.html>



股関節クレジット募金と股関節らくらく募金のご紹介

お手持ちのクレジットカード (VISA・MASTER・JCB・DINERS) から、「毎月継続」、「今回 (1回)」の2種類より、簡単に募金を行えます。パソコン、タブレット、スマホより、当財団「股関節クレジット募金」ページにアクセスしていただく募金です。

また、銀行口座から毎月一定額引き落とす「毎月継続」タイプの「股関節らくらく募金」もございます。

是非、未来の股関節研究、ひいては股関節疾患を患っている患者様のためにご支援いただければ幸いです。

※ご支援の際は、右記の QR コードもしくは、下記の URL よりお願いします。

URL https://www.kokansetu.or.jp/rakuraku/donation_credit.html



財団応援ステッカー

役員名簿

理事長 別府 諸兄 (聖マリアンナ医科大学 名誉教授)

専務理事 泉田 良一 (江戸川病院 慶友人工関節センター長)

理事 飯田 寛和 (関西医科大学リハビリテーション学部 学部長)

岩本 幸英 (九州労災病院 院長)

大久保 康一 (藤崎病院 副院長)

白土 英明 (船橋整形外科病院 院長)

富森 浩二 (帝人ファーマ(株) 研究開発技術本部 特命部長)

内藤 正俊 (福岡中央病院 病院長)

中島 義雄 (帝人ナカシマメディカル 代表取締役会長)

樋口 富士男 (柳川リハビリテーション病院 病院長)

本間 生夫 (昭和大学 名誉教授)

森谷 敏夫 (京都大学 名誉教授)

監事 一青 勝雄 (順天堂大学 客員教授)

下西 惇夫 (元 帝人(株) 事業管理部長)

東郷 良尚 (前(公財)日本ユニセフ協会 副会長)

評議員 秋山 治彦 (岐阜大学 教授)

石井 千恵 (清心会藤沢病院 本部長)

黒田 龍彦 (旭化成(株)ヘルスケア研究開発センター 部長)

谷 眞人 (日比谷見附法律事務所 弁護士)

富田 直秀 (京都大学 名誉教授)

秦野 りり子 (江戸川大学 教授)

別府 裕美子 (メデイカルフィットネス研究所 代表)

間島 直彦 (愛媛大学 教授)

山本 謙吾 (東京医科大学 教授)

米倉 芳枝 (前滋賀天産物研究所 監査役)

(令和三年十二月現在) (敬称略・五十音順)